



Cisco NCS 520 シリーズイーサネットアクセス デバイス (Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.x) リリースノート

初版: 2019年12月6日

#### シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー http://www.cisco.com/jp

お問い合わせ先:シスコ コンタクトセンター 0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS含む) 電話受付時間:平日 10:00~12:00、13:00~17:00 http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/



#### 目次

#### 第 1 章 はじめに 1

マニュアルの更新 2

Cisco NCS 520 シリーズ イーサネット アクセス デバイスの概要 3

Feature Navigator 3

ソフトウェア バージョンの判別 3

サポートされている FPGA バージョン 3

サポートされている ROMMON のバージョン 4

Cisco IOS XE 16.12.x 以降への移行 4

ソフトウェアライセンシングの概要 6

Cisco NCS 520 シリーズ イーサネット アクセス デバイスの制限事項と制約事項 1

フィールド通知と製品速報 8

MIB のサポート 8

Cisco NCS 520 シリーズ イーサネット アクセス デバイスのアクセシビリティ機能 9

その他の参考資料 9

#### 第2章 サポートされている機能 11

Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.3 のサポートされているハードウェア機能 11

Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.3 のサポートされているソフトウェア機能 11

Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.2a のサポートされているハードウェア機能 11

Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.2a のサポートされているソフトウェア機能 12

Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1 のサポートされているハードウェア機能 12

Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1 のサポートされているソフトウェア機能 12

#### 第 3 章 不具合 15

#### Cisco バグ検索ツール 15

未解決の不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.3 16

解決済みの不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.3 16

未解決の不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.2a 16

解決済みの不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.2a 16

未解決の不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1 17

解決済みの不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1 17

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 (www.cisco.com/jp/go/safety\_warning/) をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at www.cisco.com/go/offices.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <a href="http://www.cisco.com/go/trademarks">http://www.cisco.com/go/trademarks</a>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2019 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



# はじめに



- (注) 強化された製品ドキュメントのエクスペリエンスを提供する、まったく新しいポータルである コンテンツ ハブをご確認ください。
  - ファセット検索を使用すると、自分に最も関連性の高いコンテンツを見つけることができます。
  - •カスタマイズした PDF を作成して、すぐに参照できるようにします。
  - コンテキストベースの推奨事項を活用することができます。

パーソナライズされたドキュメント エクスペリエンスを実現するには、content.cisco.com のコンテンツ ハブから開始してください。

コンテンツ ハブでの体験のフィードバックをお送りください。

このリリースノートには、Cisco NCS 520 シリーズイーサネットアクセスデバイスに関する情報が含まれています。該当するデバイスの機能情報、ハードウェアサポート、制限事項と制約事項、および注意事項を提供します。

このリリースノートでは、Cisco NCS 520 シリーズイーサネットアクセスデバイスのバリエーションに関する情報を提供します。

- N520-4G4Z-A(基本)
- N520-X-4G4Z-A (プレミアム)
- N520-X-4G4Z-D (プレミアム)
- N520-20G4Z-A(基本)
- N520-20G4Z-D(基本)
- N520-X-20G4Z-A (プレミアム)
- N520-X-20G4Z-D (プレミアム)



(注) Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.x 以降のリリースでは、ROMMON バージョン 1.5 が必須です。詳細については、Cisco IOS XE 16.12.x 以降への移行 (4ページ) を参照してください。

- マニュアルの更新, on page 2
- Cisco NCS 520 シリーズ イーサネット アクセス デバイスの概要, on page 3
- Feature Navigator (3 ページ)
- ・ソフトウェア バージョンの判別, on page 3
- サポートされている FPGA バージョン (3 ページ)
- サポートされている ROMMON のバージョン (4ページ)
- Cisco IOS XE 16.12.x 以降への移行 (4ページ)
- ソフトウェアライセンシングの概要 (6ページ)
- Cisco NCS 520 シリーズ イーサネット アクセス デバイスの制限事項と制約事項, on page 7
- ・フィールド通知と製品速報, on page 8
- MIB のサポート, on page 8
- Cisco NCS 520 シリーズ イーサネット アクセス デバイスのアクセシビリティ機能, on page 9
- その他の参考資料 (9ページ)

## マニュアルの更新

#### Cisco IOS XE 16 リリース シリーズの累積的な設定ガイド

Cisco IOS XE Fuji 16.8.1 から Cisco IOS XE Gibraltar16.12.1 までの技術設定ガイドは、リリース ごとに発行され、そのリリースのみに固有の情報が含まれていました。

たとえば、『Carrier Ethernet Guide Cisco IOS XE Everest 16.8.x』には、Cisco IOS XE Everest 16.8.x リリースのみに固有の情報が含まれていました。

しかし、すべての技術設定ガイドに、Cisco IOS XE 16シリーズのすべてのリリースでサポートされているすべての機能に関する情報が含まれるようになりました。

たとえば、『Carrier Ethernet Guide Cisco IOS XE 16 Series』が再発行され、Cisco IOS XE Fuji 16.8.x から Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.x までのリリースでサポートされているすべてのキャリアイーサネット機能に関する情報が含まれるようになっています。

次のドキュメントが、各リリースでサポートされているリリース機能を特定するために役立ちます。

- 機能の履歴:すべての設定ガイドに含まれる新しい章です。この章では、機能と機能が導入または更新されたリリースの一覧を示します。
- ・リリースノート:このドキュメントは、引き続き各リリースに固有のものです。そのリリースでサポートされている機能に関する情報が含まれます。

# Cisco NCS 520 シリーズ イーサネット アクセス デバイス の概要

Cisco NCS 520 シリーズ イーサネット アクセス デバイスは、低コストの固定型キャリア イーサネット ネットワーク インターフェイス デバイス (NID) のファミリで、Cisco ME 3400 シリーズ アクセススイッチの後継となる予定のスイッチです。Cisco NCS 520 シリーズ イーサネット アクセス デバイスは、10G NID および低コスト MBH スイッチを既存のサービス プロバイダー アクセス ポートフォリオに追加します。次の機能が使用可能になります。

- CE2.0 対応
- 拡張温度範囲(-40C~65C)をサポートするプレミアムSKU
- PCBA のコンフォーマルコーティング (換気型ラックへの設置のサポートを可能にするため)

## **Feature Navigator**

Cisco Feature Navigator を使用して、機能、プラットフォーム、およびソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索します。Cisco Feature Navigator には、http://www.cisco.com/go/cfnからアクセスします。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

# ソフトウェア バージョンの判別

ソフトウェアのバージョンを確認するには、次のコマンドを使用します。

統合パッケージ: show version

## サポートされている FPGA バージョン

次の表に、ソフトウェア リリースの FPGA バージョンを示します。

表 1:このリリースの FPGA バージョン

リリース	FPGA バージョン
Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.3	0x0003001E

# サポートされている ROMMON のバージョン

表 2: サポートされている ROMMON のバージョン

リリース	ROMMON バージョン
Cisco IOS XE Fuji 16.9.x	1.2
Cisco IOS XE Gibraltar 16.11.x	
Cisco IOS XE Fuji 16.9.4	1.5
Cisco IOS XE ジブラルタル 16.11.2	
Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1 以降	

# Cisco IOS XE 16.12.x 以降への移行

このセクションでは、Cisco NCS 520 シリーズイーサネット アクセス デバイスを Cisco IOS XE Fuji 16.9.x 以降から Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.x 以降に移行する手順について説明します。

Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.x 以降のリリースを起動するために最低限必要な基本 ROMMON の バージョンは 1.5 です。



(注)

ROMMON バージョン 1.5 には下位互換性があります。

Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.x に移行するには、次の手順を実行します。

#### 手順

#### ステップ1 コマンドプロンプトで次のコマンドを実行して、現在のROMMONバージョンを確認します。

Device# show platform Chassis type: N520-X-4G4Z-A Slot Type State Insert time (ago) 0/0 4xGE-4x10GE-FIXED ok 8w5d R0 N520-X-4G4Z-A ok, active 8w5d ok, active PΩ NCS520-PSHO ok never Ρ1 ok NA never P2 NCS520-FAN Firmware Version CPLD Version R0 0003001E 1.2(20180810:133528) [ncs520-dev] --> the ROMMON version is 1.2 0003001E FO 1.2(20180810:133528) [ncs520-dev]

(注) ROMMON バージョンが 1.5 以上の場合は移行しません。

**ステップ2** バックアップ用に実行コンフィギュレーションをブートフラッシュにコピーします。

Device# copy running-config bootflash:backup\_config Destination filename [backup\_config]?
15549 bytes copied in 0.404 secs (38488 bytes/sec)

ステップ3 移行イメージをブートフラッシュの場所にコピーします。

移行イメージは、https://software.cisco.com/download/home/286320761/type/286317642/release/1.5 からダウンロードできます。

Device# copy tftp: bootflash:
Address or name of remote host []? 10.64.99.152
Source filename []? ncs520-1.5rommon-auto-upgrade-xe.bin
Destination filename [ncs520-1.5rommon-auto-upgrade-xe.bin]?
Accessing tftp://10.64.99.152/ ncs520-1.5rommon-auto-upgrade-xe.bin...
Loading ncs520-1.5rommon-auto-upgrade-xe.bin from 10.64.99.152 (via GigabitEthernet0):!!!

ステップ4 Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1 以降のソフトウェアイメージをブートフラッシュにコピーします。

ステップ5 ブート変数を移行イメージに設定し、ルータをリロードします。

boot system bootflash:ncs520-1.5rommon-auto-upgrade-xe.bin

**注意** ROMMONのアップグレード中は、電源の再投入または電源ケーブルの取り外しを行わないでください。アップグレード中に電力損失が発生した場合は、ブートイメージが破損し、機器の RMA が必要になることがあります。

ステップ6 ROMMON イメージのバージョンを確認します。

RJ45 コンソールの場合:ブートアップ時に次のログを確認します。これらのログは、正常な ROMMON のアップグレードを示しています。ROMMON のアップグレードが正常に完了する と、ノードが自動的にリロードされます。これには5分以上かかります。

Full Package address: 0xC79BF018 Max-Address for IOS-Pkg Allocation: 0xC79BEC18 %IOSXEBOOT-4-BOOTLOADER\_UPGRADE: (rp/0): ### Wed Jul 31 11:51:41 Universal 2019 PLEASE DO NOT POWER CYCLE ### BOOT LOADER UPGRADING

%IOSXEBOOT-4-BOOTLOADER UPGRADE: (rp/0): Boot loader golden upgrade successful

%IOSXEBOOT-4-BOOTLOADER\_UPGRADE: (rp/0): Boot loader upgrade successful %IOSXEBOOT-4-BOOTLOADER\_UPGRADE: (rp/0): To activate the new Rommon ,system will reload now!!!!

 $SIOSXEBOOT-4-BOOTLOADER\_UPGRADE: (rp/0): ### After reload, PLEASE LOAD CCO IMAGE ### N520-54-S1#show platform Chassis type: N520-X-4G4Z-A$ 

Slot	Type	State		Insert time	e (ago)
0/0 R0	4xGE-4x10GE-FIXED N520-X-4G4Z-A	ok ok, active		00:00:51 00:03:07	
F0			ok, act	ive	00:03:07
PO	NCS520-PSU0	ok		never	
P1	NA		ok		never
P2	NCS520-FAN	ok		never	

Slot	CPLD Version	Firmware Version	
R0 is 1.5	0003001E	1.5(20190415:181241)	[ncs520-dev]> the ROMMON version
F0	0003001E	1.5(20190415:181241)	[ncs520-dev]

VTY セッションの場合:自動アップグレードが完了し、ルータが起動するまで30分間待機します。VTY セッションを再確立します。

Device#show platform Chassis type: N520-X-4G4Z-A

Slot	Туре	State	Insert time (	(ago)
0/0 R0 F0	4xGE-4x10GE-FIXED N520-X-4G4Z-A	ok ok, active ok, ac	00:00:51 00:03:07 tive	00:03:07
P0 P1 P2	NCS520-PSU0 NA NCS520-FAN	ok ok ok	never never never	
Slot	CPLD Version	Firmware Version		
R0 is 1.5	0003001E	1.5(20190415:181241)	[ncs520-dev] -	> the ROMMON version
F0	0003001E	1.5(20190415:181241)	[ncs520-dev]	

ステップ7 ブート変数を CCO ソフトウェアイメージに設定し、ブートフラッシュから移行イメージを削除します。ルータをリロードして CCO ソフトウェアイメージをアクティブ化します。

Device#conf t

Device(config) #no boot system bootflash:ncs520-1.5rommon-auto-upgrade-xe.bin
Device(config) #boot system bootflash:<CCO Image>
Device(config) #end
Device#write memory
Device#del bootflash:ncs520-1.5rommon-auto-upgrade-xe.bin

# ソフトウェアライセンシングの概要

Cisco NCS 520 シリーズイーサネットアクセスデバイスは、次のタイプのライセンスをサポートしています。

- ポート ライセンス: ポートのアップグレード ライセンスが「成長に合わせた投資」モデルとして利用できます。
  - •10G アップグレードライセンス
  - •1G アップグレードライセンス
- Metro Access (デフォルト)

前述のライセンスを有効化するには、次の手順に従います。

シスコ ソフトウェア ライセンシング:シスコ ソフトウェア ライセンスのアクティベーション機能は、有料のシスコ ソフトウェア ライセンスの取得および検証を行うことにより、シスコのソフトウェア機能セットを有効化する一連のプロセスとコンポーネントです。



(注)

シスコ ソフトウェア ライセンシングによって生成されるライセンスはシャーシの UDI に関連付けられており、対応する Watchtower Device Certificate (WDC) がシステムに保存されています。

これらのソフトウェアライセンスでは、次の機能がサポートされています。

- •深いバッファと階層型 QoS (HQOS) を備えた QoS
- ・レイヤ2:802.1d、802.1q
- イーサネット仮想回線(EVC)
- イーサネット OAM (802.1ag, 802.3ah)
- IPv4 および IPv6 ホスト接続

# Cisco NCS 520 シリーズ イーサネット アクセス デバイス の制限事項と制約事項

• そのインターフェイスでパラメータをデフォルト値に設定するには、デフォルトインターフェイスコマンドを使用します。ただし、インターフェイスで速度を設定すると、次のエラーが表示されます。

Speed is configured. Remove speed configuration before enabling auto-negotiation

- 拡張されたブリッジドメインでトランクイーサネットフローポイント (TEFP) を遅延させることなく追加または削除すると、Cisco NSR 520 シリーズイーサネットアクセスデバイスがクラッシュします。
- 置換操作を実行する前に、仮想サービスを非アクティブ化し、アンインストールする必要があります。
- controller コマンドと nid-controller コマンドはサポートされていません。
- Cisco NCS 520 シリーズ イーサネット アクセス デバイスは、デフォルトの親クラスから bandwidth コマンドと bandwidth percent コマンドを動的に削除しようとしている間に、 階層型 QoS ポリシーでエラーを表示します。これらのコマンドを削除するには、まず子クラスから bandwidth を削除し、次に親クラスから bandwidth を削除する必要があります。

• ポートが OPER-DOWN 状態になっている場合、階層型 QoS の適用後に速度変更が適用されると、STDキューの帯域幅の値が正しく設定されません。不一致を回避するには、ポリシーを再度ポートレベルに適用する必要があります。

# フィールド通知と製品速報

•フィールド通知:シスコでは、ソフトウェアまたはハードウェアプラットフォームが影響を受けるかどうかを判定するために、このリリースに関するフィールド通知を確認することを推奨します。フィールド通知は

http://www.cisco.com/en/US/support/tsd\_products\_field\_notice\_summary.html で確認できます。

製品速報:製品速報は
 http://www.cisco.com/en/US/products/sw/iosswrel/ps5012/prod\_literature.html で確認できます。

## MIB のサポート

次の表は、Cisco NCS 520 シリーズイーサネットアクセスデバイスでサポートされている MIB をまとめたものです。

サポートされるシステム SNMP MIB			
IF-MIB	CISCO-FLASH-MIB	CISCO-ENTITY-ALARM	
CISCO-ENTITY-EXT-MIB	CISCO-BULK-FILE-MIB	NOTIFICATION-LOG-MIB	
SNMP-COMMUNITY-MIB	CISCO-ENHANCED-MEMPOOL-MIB	CISCO-SYSLOG-MIB	
SNMP-FRAMEWORK-MIB	ENTITY-SENSOR-MIB	CISCO-CONFIG-MAN-MIB	
SNMPv2-MIB	SNMP-MPD-MIB	ENTITY-STATE-MIB-CISCO	
CISCO-ENTITY-MIB	CISCO-ENTITY-SENSOR-MIB		

サポートされているレイヤ2および OAM SNMP MIB			
DS1-MIB	CISCO-CDP-MIBCISCO-CEF-MIB		
CISCO-IPSLA-ETHERNET-MIB	CISCO-ETHER-CFM-MIB	IEEE8021-CFM-MIB	

サポートされる QoS SNMP MIB		
CLASS-BASED-QOS-	CLASS-BASED-QOS-	CLASS-BASED-QOS-
POLICING-MIB	MARKING-MIB	SHAPE-MIB
CISCO-CLASS-BASED-		
QOS-MIB		

# Cisco NCS 520 シリーズ イーサネット アクセス デバイス のアクセシビリティ機能

Cisco NCS 520 シリーズイーサネットアクセスデバイスのアクセシビリティ機能のリストについては、シスコ Web サイトの Voluntary Product Accessibility Template (VPAT) を参照するか、accessibility@cisco.com にお問い合わせください。

すべての製品マニュアルは、イメージ、グラフィック、および一部のチャートを除き、アクセシブルになっています。音声、点字、または大きな文字の製品マニュアルが必要な場合は、accessibility@cisco.comにお問い合わせください。

### その他の参考資料

#### 製品情報

• Cisco Network Convergence System 520 Ethernet Access Device Data Sheet

#### ハードウェア設置ガイド

• [Hardware Installation Guide for the Cisco NCS 520 Ethernet Access Device.]

#### ソフトウェア設定ガイド

• [Configuration Guides for the Cisco NCS 520 Ethernet Access Device]

#### 規制コンプライアンスと安全に関する情報

• Regulatory Compliance and Safety Information for Cisco NCS Ethernet Access Device

その他の参考資料



# サポートされている機能

この章では、と Cisco NCS 520 シリーズ イーサネット アクセス デバイスの今回のリリースでサポートされる新しいハードウェアおよびソフトウェアの機能について説明します。

- Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.3 のサポートされているハードウェア機能 (11ページ)
- Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.3 のサポートされているソフトウェア機能 (11 ページ)
- Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.2a のサポートされているハードウェア機能 (11 ページ)
- Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.2a のサポートされているソフトウェア機能 (12 ページ)
- Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1 のサポートされているハードウェア機能 (12ページ)
- Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1 のサポートされているソフトウェア機能 (12ページ)

# Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.3 のサポートされているハード ウェア機能

このリリースでは、新しいハードウェア機能はサポートされていません。

# Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.3 のサポートされているソフトウェア機能

このリリースでは、新しいソフトウェア機能はサポートされていません。

# Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.2a のサポートされているハードウェア機能

このリリースでは、新しいハードウェア機能はサポートされていません。

# Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.2a のサポートされているソフトウェア機能

このリリースでは、新しいソフトウェア機能はサポートされていません。

# Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1 のサポートされているハード ウェア機能

このリリースでは、新しいハードウェア機能はサポートされていません。

# Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1 のサポートされているソフトウェア機能

#### ・HSRP/VRRP のサポート

Hot Standby Router Protocol(HSRP) および Virtual Router Redundancy Protocol(VRRP) は、ファーストホップ IP ルータのフェールオーバーを透過的に実行できるように作成された First Hop Redundancy Protocol(FHRP)です。これらのプロトコルは、デフォルトゲートウェイの IP アドレスを使用して設定され、ダイナミックルータ検出プロトコルをサポートしていない IP ホストに役立ちます。

HSRP/VRRP のサポートの詳細については、『First Hop Redundancy Protocols Configuration Guide, Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.x, (Cisco NCS 520 Series)』を参照してください。

#### • IGMP スヌーピング

IGMP スヌーピングは、ローカルネットワーク上のホストが明示的に参加していないマルチキャストグループのトラフィックを受信しないように設計されています。Cisco NCS 520 イーサネットシリーズルータは、マルチキャストデバイスに関連付けられているインターフェイスだけにマルチキャストトラフィックが転送されるように、レイヤ2のインターフェイスをダイナミックに設定します。そのため、これらのルータはIGMP スヌーピングを使用して、マルチキャストトラフィックのフラッディングを抑制します。

IGMP スヌーピングの詳細については、『IP Multicast: Multicast Configuration Guide, Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.x (Cisco NCS 520 Series)』を参照してください。

#### • PVST+/RPVST+

Cisco NCS 520 シリーズイーサネットルータは、IEEE 802.1D 標準に基づく VLAN 単位スパニングツリープラス(PVST+)プロトコルとシスコ独自の拡張機能、またはIEEE 802.1w 標準に基づく Rapid Per-VLAN Spanning-Tree Plus(Rapid PVST+)プロトコルを使用します。

PVST+/RPVST+ のサポートの詳細については、『LAN Switching Configuration Guide, Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.x (Cisco NCS 520 Series)』を参照してください。

Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1 のサポートされているソフトウェア機能



# 不具合

この章では、重大度 1 および 2 の未解決および解決済みの不具合について説明し、重大度 3 の不具合を選択します。

- 「未解決の不具合」セクションには、現在のリリースに適用され、以前のリリースにも適用されている可能性のある未解決の不具合が記載されています。これまでのリリースで未解決で、まだ解決されていない不具合は、解決されるまで、今後のすべてのリリースに適用されます。
- 「解決済みの不具合」セクションには、特定のリリースで解決されていても、以前のリ リースでは未解決の不具合が示されています。

バグ ID は英数字順にソートされます。



(注) 「不具合」セクションには、バグ ID とそのバグの簡単な説明が含まれています。特定の不具合の症状、条件、および回避策に関する詳細については、バグ検索ツールを使用する必要があります。

- Cisco バグ検索ツール, on page 15
- 未解決の不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.3 (16 ページ)
- 解決済みの不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.3 (16 ページ)
- 未解決の不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.2a (16 ページ)
- 解決済みの不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.2a (16ページ)
- 未解決の不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1 (17 ページ)
- 解決済みの不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1 (17 ページ)

# Cisco バグ検索ツール

シスコのバグ検索ツール (BST) は Bug Toolkit の後継オンライン ツールであり、ネットワーク リスク管理およびデバイスのトラブルシューティングにおいて効率性を向上させるように設計されています。製品、リリース、キーワードに基づいてソフトウェアのバグを検索し、バグの詳細、製品、バージョンなどの主要データを集約することができます。ツールの詳細につい

ては、http://www.cisco.com/web/applicat/cbsshelp/help.html のヘルプページ [英語] を参照してください。

## 未解決の不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.3

警告 ID 番号	説明
CSCvs18938	DMM が非常に高い遅延値とジッター値を定期的に報告する

### 解決済みの不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.3

警告 ID 番号	説明
CSCvr63374	ポリサー統計が、class-defaultのみを持つポリシーに対して期待どおりに機能しない
CSCvr25191	BDI インターフェイスでの TFTP ダウンロード時間の増加
CSCvs27183	ルータが Advanced Metro IP Access ライセンスを消費する
CSCvs73046	新しい VLAN を追加すると、REP リングのトラフィックループが発生する

### 未解決の不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.2a

警告 ID 番号	説明
CSCvm76699	WSAPI登録で仮想IPHA(ハイアベイラビリティ)設定を使用していると きに TCP が終了する

### 解決済みの不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.2a

警告 ID 番号	説明
CSCvq59303	MPLS フレームが BD で転送またはスイッチされない
CSCvr25174	ZTP が中止され、TFTP が設定ファイルのダウンロードに失敗する

# 未解決の不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1

警告 ID 番号	説明
	MPLS フレームがブリッジドメインで転送ま たはスイッチされない

# 解決済みの不具合: Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1

警告 ID 番号	説明
CSCvm17641	宛先としてトランク EFP BD を使用する RSPAN 送信元がリロード後に表示されない